



市民総参加の「養父市一斉避難訓練」を実施

全国で異常気象等による災害が多発しています。養父市では、市民が地域のつながりで大切な命を守るため、毎年、防災月間である 9 月第 1 日曜日に、各区を単位に一斉避難訓練を実施しています。

各区では、地域の実情に合わせて様々な災害を想定した訓練が実施されます。当日、各区から市役所への避難状況報告通信訓練もあわせて行います。

- 1 日 時 2026 年 9 月 6 日（日）午前 8 時 ～
- 2 場 所 市内各区
※取材される場合は、防災安全課（電話：079-662-2899）までお問い合わせください。
- 3 参 加 市民（養父市区長会、自主防災組織、養父消防署、養父市消防団等）
※統一日としている 9 月 6 日（日）以外の日に実施する区もあります。
- 4 訓練内容 区毎に、指定緊急避難場所等に避難する共通訓練と地域の実情や特性等に応じた災害を想定して訓練を実施します。訓練の開始には、「防災行政告知システム」と「緊急速報メール」により「訓練レベル 4 避難指示」を発令します。

【モデル地区の訓練内容（予定）】

・宿南地区自治協議会（八鹿地域）

避難困難者の確認、救助、避難所設営、防災関連 DVD 視聴（一部地区のみ）、八鹿青溪中学校生徒による当該地域の危険箇所調査結果発表等

・十二所一区（養父地域）

被害状況調査、要救護者搬送訓練、AED 訓練、小型ポンプ操法訓練等

・西谷自治会（大屋地域）

最初に各地区単位の訓練を実施。各地区単位の訓練終了後、各地区の役員のみが指定避難所に指定している日の出ホールディング但馬醸造所（養父市大屋町筏 288-1）へ移動し、内部の確認（設備・備蓄品の数量等）

・相地区（関宮地域）

要救護者避難誘導、南但消防本部による応急手当訓練、災害時用非常食の試食体験

- 5 その他 ・当日、午前 6 時 30 分の時点で気象警報（大雨警報等）が発表されている場合等は、訓練を中止とします。中止の場合は、防災行政告知システムで周知します。
・当日、午後 1 時まで、各区から報告のあった男女別避難者数と世帯数を県の基準に基づいて記者発表します。

【2025 年実績】 実施区：158 区中 148 区 参加者：8,102 人

【問合せ】

危機管理室 防災安全課 課長：宿南 丈治 担当者：大田垣 秀平
電話：079-662-2899